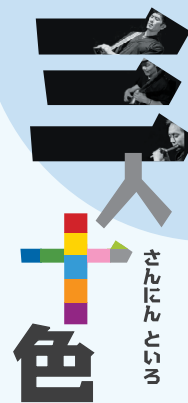


卓抜なテクニックと独自のセンスを併せ持つ、

“オヤジ三人”が繰り出す鮮烈な音世界。

2019年、超満員のCANVASを揺るがした、伝説の(?)ライブ第2弾です。

この場でしか味わえない、予測不能な丁々発止。お聞き逃しなく！



さんにといろ



## 内藤哲郎 和太鼓

1990年、鼓童の研修生として佐渡に渡りその後、約12年間国内外のツアーに参加。また演奏のみならず作曲、演出なども手がける。2002年に独立。様々な音楽家やアーティストとの共演やレコーディングなどに参加。2018年新作ミュージカル『KNIGHTS TALE(ナイト・テイル)』(堂本光一、井上芳雄、上白石萌音など出演)に和太鼓奏者として参加。2020年には同ミュージカルにて東京フィルハーモニーオーケストラとの共演、2021年の再演にも参加。2015年よりスペイン・ポルトガルを中心としたヨーロッパでの演奏旅行を精力的におこなっている。また各地の和太鼓グループへの指導や作曲、学校の部活動や個人の指導などその活動は幅広く精力的におこなっている。《内藤哲郎 website》<https://tetsuronaio.com/>



## 小野越郎 津軽三味線

秋田県仙北市生まれ。18歳より津軽三味線を山田千里師に師事し、本場青森県弘前市の民謡酒場にて修行を積む。劇団わらび座の三味線奏者として活動の後独立。宮城県を拠点に、伝統曲・自作曲を織り交せたソロ演奏活動を開始。世界的な民族音楽フェスティバル『WOMAD』をはじめ、これまでに20ヶ国以上の音楽祭などに招聘出演し好評を得る。津軽三味線の持つ力強さや独特のリズム・音色の多彩さを基にした自作曲にも定評がある。またエフェクターやループマシンを使った演奏表現も得意とし、様々な音色を駆使しながら独自の表現を求めて創作活動を続けている。《小野越郎 website》<https://www.etsuroono.com/>



## 木村俊介 笛・津軽三味線

和楽器奏者(笛・三味線他)として活動する一方、作曲・音楽監督等を行う。演劇や舞踊など、様々な舞台作品の音楽を担当する他、自主公演では、国内外からの多彩なゲストと共に、文学・絵画などをモチーフとした斬新かつ独創的な作品を発表し続けている。海外での活動も多く、これまでに、世界35カ国にて演奏。20年より、エッセーとCDによる会員制季刊誌『音之文』(オトシブミ)を発行。22~23年、演劇クラブ「座」の舞台『ハーンの面影』『浜田広介三部作』(恵比寿エコー劇場他)の音楽を担当。23年カヤグムの朴 淳响氏との日韓定期開催LIVEプロジェクト『鶴の橋の上で』(ソウル・GHETTO ALIVE他)をスタート。《木村俊介 website》<http://insho.kmlw.net>

### 特別ゲスト



## 加藤木朗 舞踊・太鼓・大道芸

秋田県の劇団わらび座で生まれる。お囃子、神楽、獅子舞、舞踊など、日本各地の保存会を取材して学んだ様々な芸能にアレンジを加え舞台化してきた。主宰の『和力』では、オリジナルの物語を音楽、芸能と日本古来の演芸の手法を用いて表現する「音舞語り」など、新たな舞台表現を創造している。近年は、落語家の立川志の輔師の独演会ゲスト出演、G20関係閣僚会議レセプション出演。これまで15か国で公演する等、活動の場は多岐に渡り、様々なジャンルの表現者と共演をしている。《和力 website》<http://www.wariki.jp/>

### チケット予約・問合せ

料金: 4,000円 (ドリンク代別・要ワンオーダー)

#### <申込み>

4/17チケット申込みとご明記の上、お名前・ご住所・電話番号・人数を下記宛にメールまたはFAXにてお知らせください。お電話でも承ります。

- 木村俊介【email】[insho@sky.plala.or.jp](mailto:insho@sky.plala.or.jp)【fax】048-833-7634 (9~19時)
- 平澤久美子【tel.】080-6801-4161【email】[info@wariki.jp](mailto:info@wariki.jp)
- 櫻田真央【tel.】080-2565-7253【email】[maoartistry@gmail.com](mailto:maoartistry@gmail.com)

#### 会場 飯田CANVAS

飯田市知久町2-1 熊谷ビルB-1 tel. 090-3587-9401

[企画・構成・演出] 三人色 [音響・照明] CANVAS [チランデザイン] maiko

